



大牟田から侍ジャパン!

スポーツ都市を宣言している大牟田市。スポーツで汗を流す方も多いでしょう。その中で、野球に打ち込み日本の代表として活躍されているお二人を取材しました。

女子野球を広げる



なかしま りさ
中島 梨紗 選手(28歳)



中島梨紗選手は、I B A F 女子野球ワールドカップ日本代表の投手に選ばれ、みごと優勝。4連覇の快挙となりました。中島選手は、高校2年から連続して日本代表として活躍されています。

銀水小のときは大牟田イーグルスに所属し、橘中から高校、大学と野球を続け、現在、女子プロ野球チームの埼玉アストライアに所属。

「最近、メディアも女子野球を取りあげてくれるようになり、女子野球部がある高校

も増えつつあります。プロも含め野球を続けていける環境がもっと広がってほしい」と女子野球の普及を嬉しそうに話され、その眼差しからは、意志の強さとやさしさを感じました。

女子野球の草分け的存在の中島選手。大牟田の後輩たちのあこがれ、目標となることでしょう。



女子野球ワールドカップ優勝(宮崎開催) 2014年9月

夢はプロ野球選手

あらき ひゅうま

荒木 飛有馬 選手(12歳)



「ピッチング・バッティングともに活躍したい」と抱負を語る荒木選手

銀水小6年、大牟田イーグルスに所属する荒木飛有馬選手。ジュニア野球の最高峰とも言われる12球団ジュニアトーナメントエネオスカップ2014の福岡ソフトバンクホークスジュニアの選手として、また、12歳以下のアジア選手権日本代表として出場するなど、素晴らしい活躍をされています。

将来の夢はプロ野球選手。ホークスの攝津投手のようになりたいと話されました。バッティ

ングでは、流し打ちの技術を高めたいと自分の課題もハキハキ。

最後に市民へのメッセージをお願いすると、「野球は楽しいから、ぜひやってみてください」と精悍な顔つきから、小学生らしい笑顔がこぼれました。



アジア選手権で準優勝
(フィリピン開催)
2014年8月